

令和4年度の労働相談事例

◆主な事例

1位【パワハラ・嫌がらせ】

- ・同僚から仲間外れにされる等の嫌がらせをされ、社長もその状況を黙認し、辞めざるを得ないような状況になって退職した。
- ・派遣先の上司に、「常識がない」、「立っているだけ」等と人格否定をされ、作業用に配布される物品も、「仕事ができない」と発注してもらえず、パワハラを受けていると感じて派遣元の担当に相談しても、何もしてくれない。

2位【退職】

- ・就業規則に「退職は退職日の2か月前に申し出ること」とある場合、従わないといけないか。
- ・退職を申し出たら、代替りの人を連れてくるよう言われたが、そんな義務があるのか。

3位【年次有給休暇】

- ・退職する予定だが、退職までに残った年休を全て取得できるか。取得できなかった分は会社に買い取ってもらえるか。
- ・上司が自分はしっかり年休を取るのに、希望どおり取らせてくれず、職場自体が忙しくて思うように年休が取れず、みんな年休を取らずに働く雰囲気を取りにくい。

4位【解雇】

- ・客からのクレームや勤務態度不良を理由に解雇され、解雇理由自体は事実だが、解雇するほどの理由か疑問に思う。
- ・有期雇用で10年位働いてきたのに、契約更新をしないとされたが、働き続けるにはどうしたらよいか。

5位【賃金未払】

- ・休憩時間が十分に取れず、残業もしているのに、所定労働時間分の賃金しか支払われない。
- ・求人票では固定残業代制とのことだったが、明らかに多くの残業をしており、その分の割増賃金を求めてもよいか。

その他の事例【コロナ関連】

- ・新型コロナに感染し、自宅待機するよう医師に言われたが、その間の給料は支払われるか。
- ・新型コロナの影響による経営悪化で整理解雇を言い渡されたが、先月分の給料が支払われていない。